



神奈川の風



平成27年4月9日号

校長 吉江 明洋

< 平成27年度 新たな出会い >

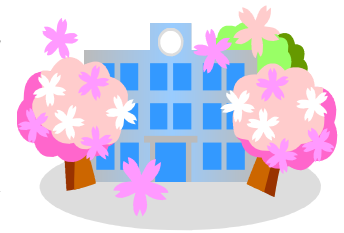
さあ新学期です。4月6日(月)に193名の新入生を迎え、平成27年度の「入学式」を無事に挙きよこう行することができました。

希望と不安を胸にした新入生を前にして、教職員一同、あらためて心が引き締まる思いでした。義務教育が修了する3年後には心身ともに大きく成長し、立派な社会人としての資質を身につけて卒業できるよう、本校の基本である次のこととお話ししました。

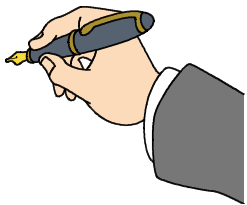
まずは、中学生として新しい気持ちになった新入生全員をゼロから受け止めたいと思っていること。次に、「全員を仲間と認めること」「仲間を大切にすること」「仲間と協力すること」を、すべての活動の基本として取り組むことです。

また、保護者の皆様には、自分の子どもの幸せを願いながら、教職員と共に、本校全員の生徒達を育んでいただきたいこと。そして、中学生になっても教えなければいけないことは、まだまだ沢たくさん山あるので、目を離さずに、家族の心の繋がりを大切に、夢や希望が語れる家庭作りをお願いしました。

本年度も保護者の皆様と共に、全校生徒525名の生徒たちに多くの愛情を与えながら大きく成長させていきたいと思っておりますので、これからの家庭でのご援助ご協力をよろしくお願いいたします。



< 神奈川の風 >



1年生の保護者の皆様にはあらためて紹介させていただきますが、この「神奈川の風」は、私が本校に着任して以来、発行している学校通信です。

月間予定などは、各学年が定期的に発行している学年通信にお任せして、私なりに、日々の学校での出来事や世相せそうから感じることを。先生方の思いや願い、部活動や地域活動での生徒の活躍、日本の伝統行事。また、先生方、保護者や地域の方々と共に考えていきたいことなどを思いつくままに不定期で綴っています。

しかし、毎年悩むことは、学校は一年をサイクルとして動いているため「同じ時期に、また同じことが言いたくなるだろうな～」ということ。しかし、人として大切なことやあるべき姿、教えるべき事は、時代がどう変わろうと何年経たっても不変であるはずで。

ですから、昨年載せたことでも、1年生はもちろん、2.3年生でも毎年確認してほしいこと、考えてほしいことなどは、今年もそのまま載せることがありますのでご了解ください。この学校通信を通して、各家庭でのお子様との会話が少しでも広がることを期待しています。

本年度は87号からスタートしますが、この「神奈川の風」が家庭や地域に向けて、丘の上から爽やかに、そして時には厳しく、最終的には暖かく吹き抜けていけば幸いです。